第4章 Appendix

Altium Designer 6のインストールとライセンスの取得方法

越智 誠

ここでは，オーストラリアAltium社のAltium Designer 6のインストールに関する注意点を説明します．本誌付属DVD-ROMに収録したAltium Designer 6は，製品版と同等の機能を持ちます．ただし，別途発行するライセンス・ファイルにより，アプリケーションを実行できる期間がインストール後60日と制限されています．（筆者）

● インストールに必要なパソコン性能

アプリケーションをインストールして実行させるために必要なパソコンの仕様を以下に示します．

OS：Windows XP（Professional/Home）またはWindows 2000 Professional，Windows Vista．
メイン・メモリ：512Mバイト以上，1Gバイトを推奨．
ハード・ディスク：2Gバイト以上の空き容量（インストール＆ユーザ・ファイル）
グラフィクス：メイン・モニタはSXGA 1280×1024．XGA解像度以上のセカンド・モニタの併用を強く推奨．32ビット・カラー，64Mバイト以上のグラフィクス・メモリ．
CPU：2GHz Pentium 4または同等品以上，3GHz以上を推奨．
DVD-ROMドライブ：インストールの際に必要．
インターネット接続環境：電子メールおよびWebブラウザが実行できる環境がライセンス認証の際に必要．
パラレル・ポート：双方向でレガシーなもの．内部USB接続やパソコン・カードによるパラレル・ポートは不可（FPGA開発環境を試す場合にだけ必要）．
ベンダ・ツール：FPGAベンダ供給の配置配線ツールがインストールされ，実行可能になっていること（FPGA開発環境を試す場合にだけ必要）．

● ライセンスの取得

Altium Designer 6を使用するためには，ライセンス認証を行う必要があります．この認証に必要な情報を，インストール前に必ず申請してください．申請には，使用者の名前，所属団体名，メール・アドレス（フリーメールは不可），使用目的などの情報をメールにてDesignWave@altium.co.jpへ送ります．後日，ライセンス認証作業に必要なCustomer NumberとActivation Codeがアルティウムジャパンからメールで届きます．

申請は，2007年12月末まで有効です．2008年以降はサポートされないのでご注意ください．また申請に使用したメール・アドレスに対しては，Altium Designer 6のリリース情報などが送られることがあります．

● Altium Designer 6のインストール手順

インストールはWindowsのAdministrator権限が必要です．DVD-ROM（\soft\altium\Setup）内のSetup.exeをダブル・クリックしてインストール・ウィザードを開始します（**図1**）．このウィザードでは，[Back]ボタンをクリックすれば前画面へ，[Next]ボタンをクリックすると次の画面へ移ります．

[Next]ボタンをクリックします．すると，**図2**のように使用許諾に関する重要事項が表示されるので内容に異存がなければ「I accept the license agreement」をチェックし，[Next]ボタンで次の画面へ移ります．

次に**図3**の画面において，使用者の名前と所属を入力します．また，パソコンにログインできるほかのユーザも使えるようにするかを決定します．

インストール・フォルダはデフォルトではC:\Program Files\Altium Designer 6です．しかし演習・評価中はAltium Designer 6以下のフォルダに頻繁にアクセスすると思われるので，C:\Altium Designer 6にインストールすることをお勧めします（**図4**）．

これでインストールの準備が整いました（**図5**）．[Next]ボタンをクリックするとインストールが開始します．

インストールが完了したら[Finish]ボタンをクリックし終了します．

図1　インストール・ウィザード画面

図2　使用許諾に関する重要事項
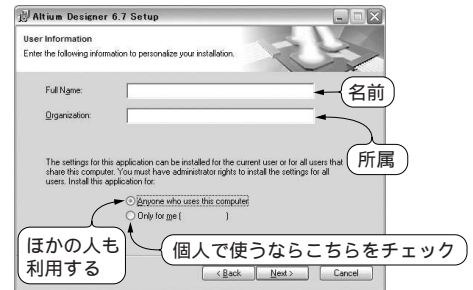
図3　使用者の名前・所属の入力
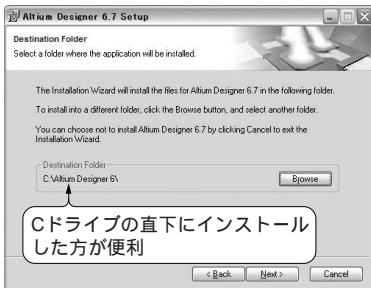
図4　インストール先のフォルダを指定

図5　インストールの準備完了

図7
「DXP」メニューと
「Preferences…」

図6　ライセンス認証されていない状態でのAltium Designer 6起動画面
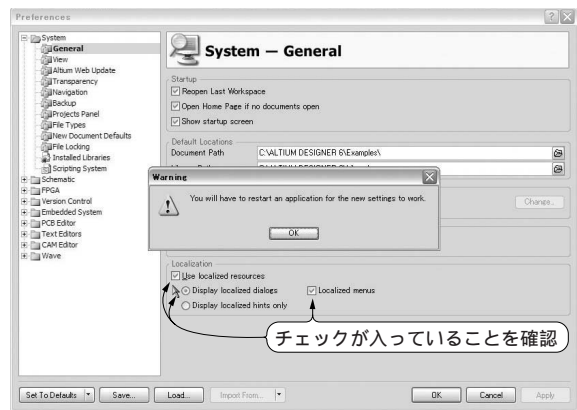
図8　Altium Designer 6の日本語化

● 起動とライセンス認証

インストールが終了したらAltium Designer 6を起動してください．ライセンス認証がまだなので，**図6**のようにライセンスが存在しないことが(赤い文字で)示されます．アプリケーションが起動したら，ダイアログとメニューの日本語化を有効にしましょう．メニュー左上の「DXP」→「Preferences…」を選択してください(**図7**)．

次にSystemツリー下のGeneralダイアログを開き，**図8**のようにLocalization部分に3カ所のチェックが入っていることを確認し，[Apply]と[OK]ボタンをクリックします．ポップアップしたWarningダイアログは，アプリケーションを再度起動するまで設定が有効にならないことを示しています．

いったんAltium Designer 6を閉じて再度起動すれば，ダイアログとメニューは日本語化されています．このローカライズはWindowsの言語をチェックしています．現在のところ日本語以外に，ドイツ語，フランス語，中国語繁体字，中国語簡体字，韓国語にも対応しています．

● ライセンス認証

あらかじめ申請し，入手してあるCustomer NumberとActivation Codeを使ってライセンス認証を行うまでは，Altium Designer 6は動作しません．認証にはWebとメール利用の2通りがあります．Webを利用した方が簡単なので，こちらを紹介します．

起動画面で，使用可能ライセンス欄の「Web利用のライセンス認証」をクリックします(**図9**)．もし画面が違っていたら「DXP」→「ライセンス」でライセンス管理画面を開いてください．

ライセンスはノード・ロックです．使用中のパソコンに関する情報を確認するので，**図10**のダイアログを確認し[OK]ボタンをクリックします．

すると，オーストラリアAltium本社のライセンス認証サーバ

図9　「Web利用のライセンス認証」をクリック

図10　承諾ダイアログ

図11　Customer NumberとActivation Codeの入力画面

図12　ライセンスの内容とライセンス・ファイル送り先の確認

図13　ライセンス・ファイル送信済みダイアログ

へ接続されるので，Customer NumberとActivation Codeを入力します(**図11**)．入力が終われば［Retrieve License］ボタンをクリックします．

Customer NumberとActivation Codeが正しく入力されると，ライセンスの詳細が表示されます(**図12**)．下の方にあるEmail Address欄に表示されている電子メール・アドレスを確認し，もし間違っていたらこの画面で修正します．Email Addressは，大事なライセンス・ファイルが送られてくるアドレスなので，絶対に間違えないように気をつけてください．Altium社からライセンス・ファイルを添付した電子メールが送信されると，**図13**のダイアログが表示されます．

ライセンス・ファイルは電子メールに添付されて送られてきますが，ファイアウォールやウイルス駆除ソフトウェアの常駐を一時解除するなど，必要な処置を取っておきます．電子メールに添付されてくるファイルの拡張子は.alfで，ファイルそのものは暗号化されたASCIIファイルです．

以上でWebでの作業は終了です．先ほど登録した電子メール・アドレスに，ライセンス・ファイルが添付されたメールが届きます．この添付ファイルをインストール・フォルダ(C:\Altium Designer 6など)に保存します．

図14　DXPライセンス画面に戻り，中ほどにある「ライセンス追加」リンクをクリック

添付ファイルを保存したら，DXPライセンス画面に戻り，中ほどにある「ライセンス追加」リンクをクリックすると(**図14**)，ライセンス・ファイルを保存したフォルダを問い合わせてきます．保存したフォルダとファイルを選択し［開く(O)］ボタンをクリックします．

＊　＊　＊

以上の操作でアプリケーションは動作可能な状態になりました．評価版のライセンスはライセンス認証を行ってから60日の期限があることに注意してください．ライセンス期間の延長はできません．また再申請で評価ライセンスを取得してもAltium Designer 6を起動することはできません．

おち・まこと
アルティウムジャパン(株)